

1974年 システム 2000

1. 会社名 メジャレックス・ジャパン株式会社
 現 ハネウエル株式会社
2. 完成年 1974年
3. 技術標題 システム 2000（計測制御システム）

4. 技術概要

[目的と用途]

メジャレックス・システム 2000 は別名 2000HP システムとして親しまれたが、業界で初めて BM 計の世界にカラーモニタを採用し、ミルワイド化のコンセプトに基づいたデータフリーウェイによって、BM 計のデータを工場のホストシステムへ転送する装置を搭載した。

坪量計、水分計に加え灰分計、キャリパ計、平滑度計、カラー計など豊富なセンサ群に加え、坪量、水分に代表される流れ方向制御や坪量、水分、キャリパ幅方向制御を実現した。

[機器概要と構成]

メジャレックス・システム 2000 はメインコンピュータに HP（ヒューレット・パカード）の 2100, 2100A, 21MX, 21FX を世代により順次使用し、その他のセンサや付随するインターフェース、オペレータ・ステーションなどはすべて自社開発によって構成された。

ソフトウェアについても当時では画期的なブロック・ソフトウェアを導入し、ブロックファンクションの組合せによって制御ソフトが構成され、現場において簡単な追加、修正を可能にした。

[特徴]

- カラーモニタ採用によるオペレータインターフェースの向上
- センサ群の充実
- 幅方向制御機能の充実
- データフリーウェイ機能の追加
- ブロック・ソフトウェアの導入によるソフトのカスタマイズ化を実現

[導入実績と効果]

1990 年に入って 2002ET システムが発表されるまで、システム 2000HP は国内約 30 セット、世界では 1200 セットを超える実績であった。このシステムにより BM 計とオペレータとの距離が一段と狭まり、より使い易いオペレータインターフェースが次々と開発される第一歩となった。